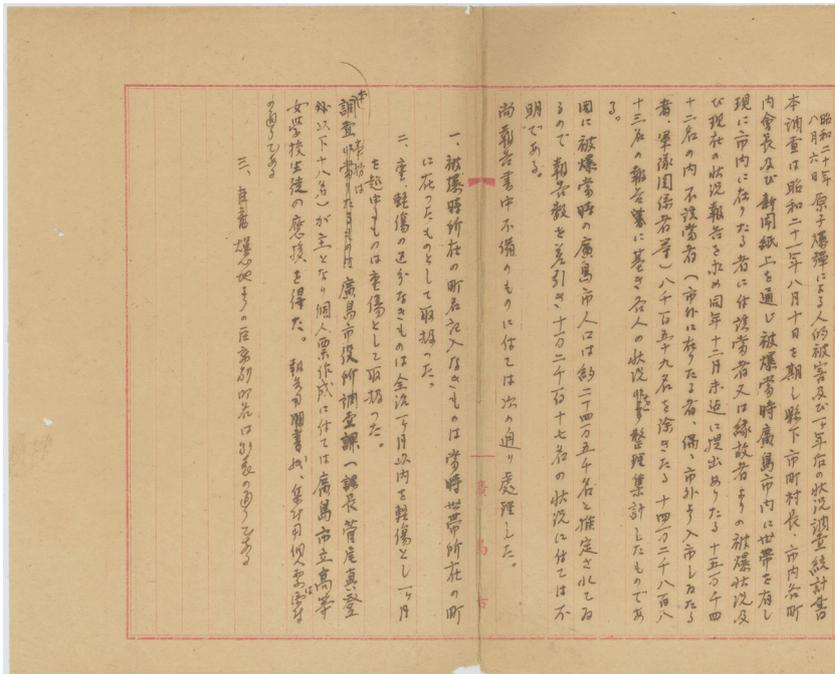
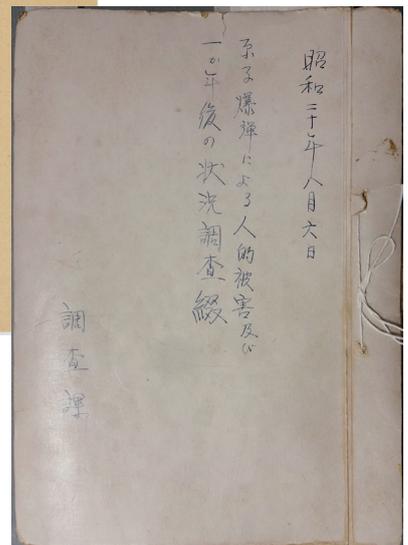


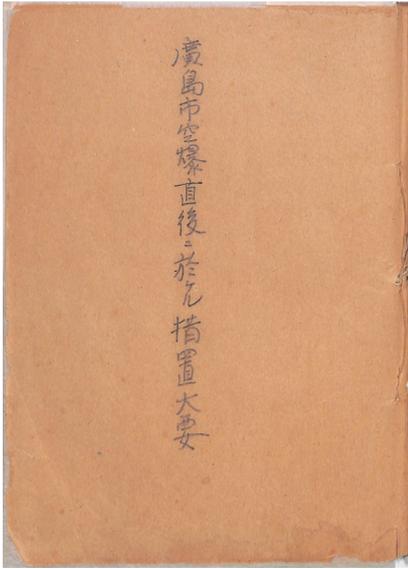
口絵1 原爆体験記「私の、見たもの」フーゴ・ラッサール著  
幟町天主教会（現・世界平和記念聖堂）の司祭館で被爆したフーゴ・ラッサール神父の体験記。『広島原爆戦災誌 第4巻』に、その一部が掲載されている。



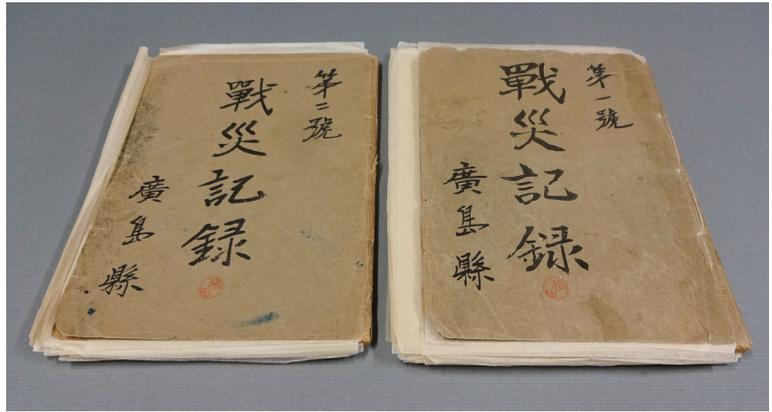
口絵2 「昭和二十年八月六日原子爆弾による人的被害及び一か年後の状況調査綴」  
広島市調査課が被爆から1年後に行った人的被害に関する調査の結果をまとめたもの。建物被害についてまとめた調査綴（2分冊）もある。この一部は、『広島原爆戦災誌 第1巻』に掲載されている。



口絵3 「昭和二十年八月六日原子爆弾による人的被害及び一か年後の状況調査綴」表紙

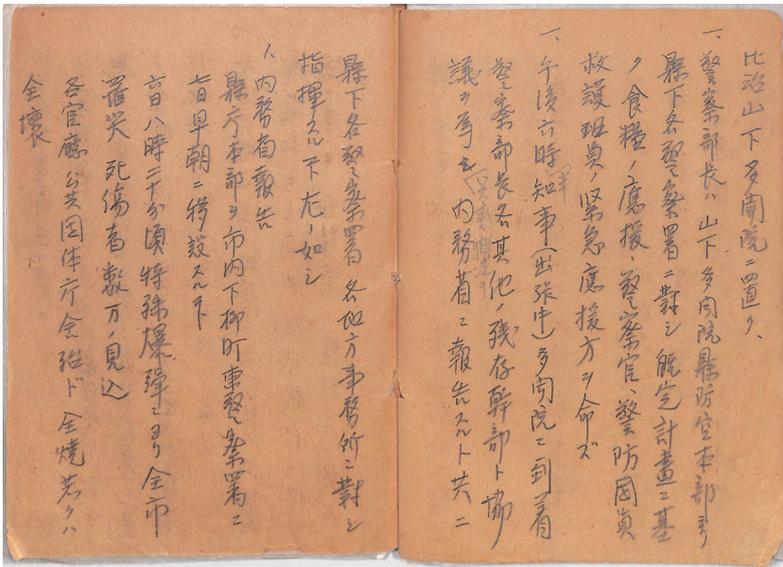


表題



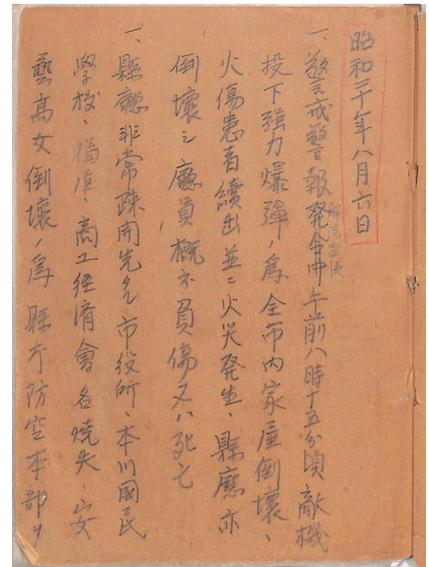
口絵4~9 「戦災記録 第一号」, 「戦災記録 第二号」

原爆被災直後の昭和20年8月6日から21日までの広島県の動向を克明に記録したもの。元県学務課勤務の横田健一氏旧蔵資料。『新修広島市史 第7巻』及び『広島県史 原爆資料編』に翻刻されている。

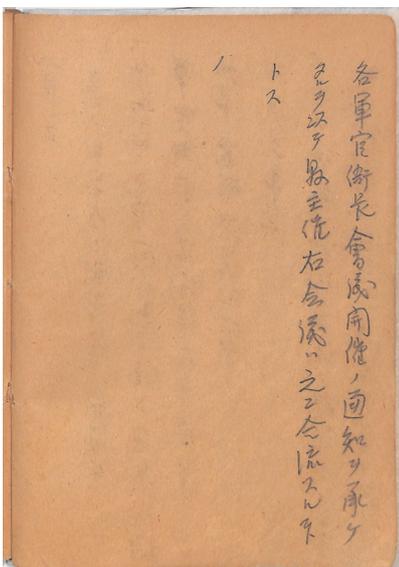


3頁

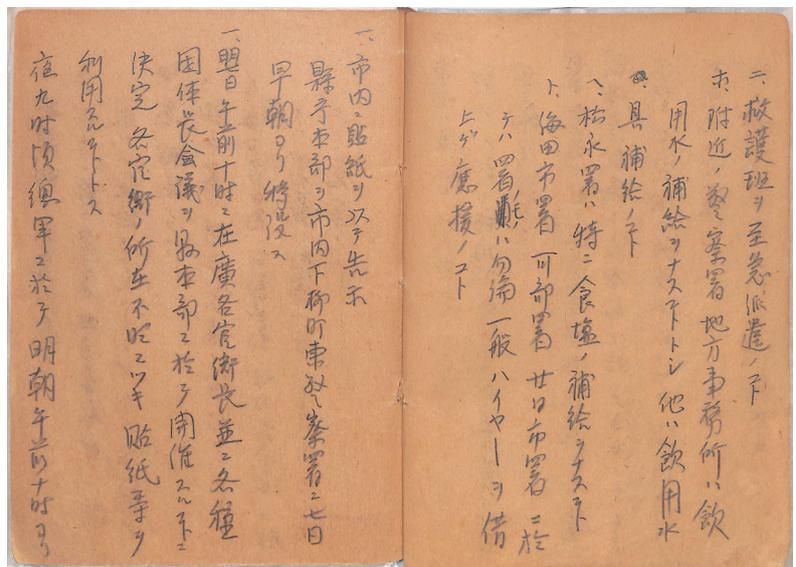
2頁



1頁



6頁



5頁

4頁